

## 日立市コミュニティ推進協議会各単会会長からの意見について

## 1 新たな時代にふさわしいコミュニティ組織について

## (1) 連携

コミュニティは自治会・町内会を支援し、さらに行政と各種グループ、各地区の橋渡し役になって、情報の提供や何でも相談できる組織になるべきである。お互いの存在価値・機能を確認し、メリットある協働体として運営していく。

## (2) 活動拠点

コミュニティと交流センターを一本化し、地域のコミュニティ活動拠点を明確にする。また、地域の新たなコミュニティ活動に対して、場所の提供及び支援を行う専門的な組織を立ち上げる。高齢者から子どもまで気軽に来れる場所づくりも重要となる。

## (3) 人材

若者のコミュニティ組織に対する参加意欲の低下や意識の希薄さが見られる。現役で働いている世代を取り込む方式を構築するとともに、女性の役員を増やすことにより、女性ならではの視点や思考を取り入れることで、活動の活発化が期待できる。

## (4) 計画

学区統合を踏まえた組織編制も必要である。各学区において中長期的に展望し、組織の硬直を避けて柔軟に対応できる計画を策定するべきである。

## 2 市民が求めるコミュニティ活動について

## (1) 活動内容

福祉、防災、防犯等に重きを置いた活動がメインとなってくる。市民が参加しやすいコミュニティ組織の細分化を行い、いろいろな方面に参加する機会があり、選択肢を多くすることが多くの人のニーズに応えるうえで望ましい。

## (2) 実感、負担感

地域で安心安全に暮らせると実感できるようにコミュニティ活動を展開していくことで、コミュニティが理解され、参加することに前向きになる。誰でも参加して活動できるようコミュニティの窓口を拡げなければ、市民は入ってこれない。ためになる情報提供、高齢者が困ったときの連絡先や手伝ってくれる人、相談できる人が必要である。

## (3) 有償

これからの時代は有償ボランティアとして取り扱うことが重要である。

#### (4) 地域のつながり

気軽に相談できる人が町内にいることが大事であり、そのためには町内会が必要である。また、地域住民が気軽に集い談笑（情報交換）できる「憩いの場」を設置することも必要である。

### 3 市民意識の醸成について

#### (1) 広報

コミュニティ活動について、自治会・町内会に入っていない人へのお知らせを徹底するなど、積極的に住民に伝達し参加を促していく。単会の拠点である交流センターの利用者を最大限活用し、広報や情報発信に重点を置く。多くの市民と接する機会を持つことが重要である。

#### (2) 若い世代

若い世代が楽しく参加できる、時代にマッチしたイベントを企画するなど、若い世代の取り込みを考えていかなければならない。これからのコミュニティを担う世代となる。

#### (3) 子ども

地域活動に児童生徒を多く参加させることにより、大人も巻き込み、地域との関わりを積極的に持つ仕掛けが必要である。地域活動は「楽しい」ということを子どものうちに体感する機会を増やしていきたい。

#### (4) 会費負担

自治会に加入している家庭では、金銭面や活動でそれ相応の負担をしているため、未加入者との不公平感は否定できない。会費を取らない町内会が作れないか。

#### (5) 一体となったまちづくり

交流センターに来てもらえる機会を増やすことが大事であり、コミュニティだけでも行政だけでもなく、地域に住む人とコミュニティが一体となったまちづくりが必要である。

### 4 日頃単会の会長として感じている課題や改善すべきと思うことについて

#### (1) 顔の見える関係

子ども会などの活動を通して初めて地域の人同士の顔が見えてくる。「地域のみんなで見守る」体制を作りたい。

#### (2) 連携・協働

他学区との連携を図り、行政と各種団体、地域住民のパイプ役として、コミュニティ推進会も一つの団体として、地区全体をコーディネートし活性化する。市とコミュニティの連絡を密にし、それぞれの地域の交流セン

ターに特長となる施設・設備を整えるべきである。

(3) 理想のまちづくり

多くの人が納得する活動や、より魅力ある活動を提案して、参加者・協力者を増やしていくことが必要である。住民同士の細かな会話や情報の交換こそコミュニティ活動のベースとなる。コミュニティはボランティア活動であり、「気楽に参加できる」「個々の負担を軽減」「楽しく活動できる」ことが重要である。

(4) 会長任期、定年制

会長職の任期制定を望む、定年制を導入することで人事面の風通しを良くする。

(5) その他

コミュニティ推進会の名称が、3学区だけ違うため統一すべきである。

以 上